

令和元年度 授業エキスパートを目指す授業研究会 令和元年11月20日(水)

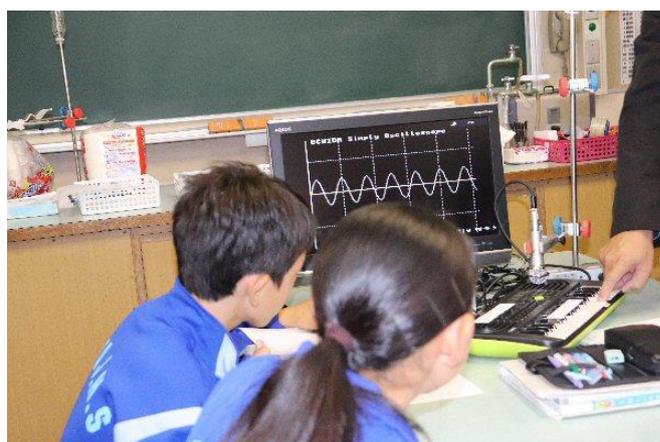
# 行田市立太田中学校

理科

単元名 音の世界「身のまわりの現象」 第1学年



日常生活を意識した導入



知識構成型シグソー法での実験

## 参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

### 【授業について】

○まだ、1年生の「音の世界」を授業で行ったことがなく、もし自分であればどうするかなどを考えながら、授業を見させていただきました。ドップラー効果等、難しいところですが、今回の授業は、生徒にとって「なぜ」を解明していくことにつながったと思います。自分も生徒を主体的に活動できるように頑張りたいと思いました。

○知識構成型シグソー法は、生徒間で活発に対話的な活動を行わせる良い指導方法の一つであることを改めて感じることができました。

○導入でドップラー効果に関する知識構成型シグソー法を用いた学習を行う発想がとても刺激になりました。また、生徒たちの学び合う姿勢が素晴らしく、自分も頑張ろうと思いました。

○自分には思いつかなかった考えで授業が構成されていました。必要な情報だけではなく、多くの情報から生徒が必要な情報を選択をしていく意図を明確な資料にした素晴らしいと思いました。

○知識構成型シグソー法をこれまで実践したことがなく、なかなかイメージがもてなかったのですが、頭の中に、明確に落とし込むことができました。

○大変勉強になりました。単元を買い授業をすること、導入時に知識構成型シグソー法を使うこ



クロストークの場面

とで、生徒が「音ってなんだろう」という興味をかきたてられると思いました。声掛けの仕方、発表の仕方も参考になりました。今後の指導に生かしていきたいと思いました。

○主体的に授業に向き合うための先生の工夫もさることながら、生徒が自分から取り組む姿に、日々の学級での指導やこれまでの授業の積み重ねが授業を作っているように感じました。本時も生徒が主体的に行い、次時以降も主体的な活動につながると感じました。自分の授業にも取り入れていきたいと思いました。

【協議について】

○学校の理科担当が一人なので、他校の先生方と協議することができ、とても楽しく、そして、勉強になりました。普段、自分で悩んでいることも相談できたのでよかったです。

○授業を参観していた他の先生方の意見を伺い参考になりました。生徒の考える時間を確保すること、教員がしゃべりすぎないことが大切だと再確認できました。知識構成型ジグソー法をチャレンジしてみたいと思いました。

○3人という少人数での協議でしたが、そのことで多くの意見を交換することができ、有意義な協議を行うことができました。

○協議を通して、同じ疑問があり、共通理解を図ることができました。分からなかったことや他校との状況等を比較しながら協議をし、考えを深めることができました。

○他校の先生と協議をしていく中で、自分の授業をより改善していかないといけないと刺激をもらいました。他校の先生方は、自分とは違う視点をもっていて勉強になりました。自分の視点をより広くもって授業改善につなげていきたいです。



事前に示された『私の授業の観てほしいポイント』に沿った研究協議



授業分析表